

まつど市民活動サポートセンター視察について

1. 印象に残ったこと

<1>センターのハードについて

- 他の施設との関連性が良い(市社協、図書館、公民館等)
⇒利用者の性質が根本的に船橋とは異なる
- パンフレット等の情報量が豊富(カテゴライズが分かりやすい)
- 会議室、調理室などの施設の種類の豊富



<2>ソフト(事業等)について

- センターが掲げる理念や、進みべき方向性が組織全体に意識付けされ、事業企画や運営、相談対応に反映している
- 広報誌のマーケティング戦略が、編集やデザインに落とし込まれている
- コーディネーターの採用方針が良い(市民活動経験者)
- 事業の数が圧倒的に多い(マンパワーも必要)

2. センター機能について

- 相談は常駐するコーディネーターが対応(基本的にワンストップ)
- 1- <1> 他施設との関連性が良いため、円滑なコーディネートが可能か
- 指定管理者と本課が良い連携関係で、センター機能を活かしている
※役割分担等が明確になっていると思われる

3. 今後の施策への反映について

指定管理者制度ではないため完全な比較はできないものの、採り入れるべき要素は多々あったように考える。以下例を挙げる

- 目指すべき方向性、戦略を明確にし、組織に浸透させる
- そのためのコミュニケーションの機会を設ける
- 広報誌(しみんりょく)の改善※マーケティングの視点
- 地域活躍塾を参考にした事業展開(市民大連携など)



4. その他

市民自治課の事業やセンターとの関係性についての参考とすべき事項

- 協働事業提案制度の運用
- センターとの定期ミーティング 等